



緑豊かな閑静な住宅地——

自分で野菜を育てることができる
ふれあい農園と森林浴が楽しめる
アイリス公園が隣接し、気分もリフレッシュ。

ここは、通勤に便利！
敷地の広さや価格の安さも魅力的！



齋藤 康彦さんご家族
平成 21 年 苫小牧市より移住。
ご主人、奥さんとともに北海道 岩見沢市出身。
小学校に通うお二人のお子さんとの 4 人家族。

「職場が苫小牧東部のほうなので、通勤もラクですね。住宅を建てるなら広い敷地だと思っていたので、アイリスタウンは価格的にも魅力的でしたね。もともとアイリスタウンは知っていて、住宅を建てるなら、ここでと考えていたんです。それで、土地を購入したら、ソク住宅建設でしたね。(笑) それに、住宅を建てる者としては、町で行なっている奨励金制度もありがたい制度ですね。もともと雪の多い地域で生まれ育っているんですが、こっちは北海道内でも雪の少ない地域なので、冬もラクチンですね。小学校も少人数制で対応してくれるので、子供たちにとっても、親にとっても安心できる環境がここ安平町にはあります。住んでみて実感したのが、太陽の暖かさですね。道路幅も広いので、新しく建てた住宅の窓からは、陽射しが気持ち良いぐらい入ってきて、冬でも暖かいんです。住宅地には自然も多く、住宅からのロケーションもお気に入りです。通勤する親にも子供にとっても、ここアイリスタウンは私たち家族にピッタリの場所ですね。」



閑静で自然豊かな場所。
都会と田舎の両方が味わえリフレッシュ！

田中隆文さんご家族
平成 21 年 苫小牧市より移住。ご主人は北海道出身、奥さんは三重県出身。
「住宅は地元の工務店に建ててもらいました。何かと安心かなと思って。ここは、苫小牧や千歳、札幌へのアクセスがよく、それでいて閑静で自然豊かな場所。都会と田舎の両方が気軽に味わえるんです。仕事から帰ってきてもリフレッシュできますね。宅地を探していて、はじめてアイリスタウンを訪れたときに、安平町は道路沿いの花壇とか街並みがキレイだなと、今も印象に残っています。ここには、森林を生かしたアイリス公園があり、森林浴やウォーキングだけではなく、冬には歩くスキーのコースにもなり、気持ち良い汗を流すことができますね。(笑)」

自分流

メロン 1 玉 1 玉に情熱を！！
ここは、本当に住みやすい町ですよ。



高橋康二さんご家族
平成 17 年 新規就農として宮城県仙台市より移住。
奥さん、お子さんの 3 人家族。
前職は、IT 関連。安平町追分地区在住。



「生まれは静岡県で、東京の方にも住んでいたんです。その後、宮城県仙台市から家族 3 人で安平町へ来て、はや 4 年。ここは、気候も良く空気が美味しいせいかな、子供のアレルギーも治ったんですよ。安平町に来るまでは、全然関係ない仕事をしていたんですが、自分で物をつくるという、特に自分たちが口に作るものを作るという憧れが自分の中で強くなってきたんです。ここでメロン栽培をしているのは、安平町には新規就農のための奨励金制度・支援制度など、受入体制がしっかりしていたからです。ここは、本当に住みやすい町です。気候的なものだけでなく、大きすぎず小さすぎず。それでいて、病院や診療所もあり不自由なく生活できる場所ですね。初めて自分が育てたメロンを出荷できたときは、やはり感動しましたね。みんなに喜んでもらえるメロンを育てるには、温度や水質管理などに気を使います。そして、どれだけ 1 玉 1 玉に情熱・労力をかけられるかが大事。それだけに、自分が育てたメロンには愛情があります、だからこそ面白いんです。」



お気軽にお問合せください。

〒 059 - 1595 北海道勇払郡安平町早来大町 95 番地
電話：0145 - 22 - 2514 (直通)
FAX：0145 - 22 - 3006
E-mail：m-suishin@town.abira.lg.jp

安平町 まちづくり推進課

ホームページ <http://www.town.abira.lg.jp>